

地域県土警察常任委員会資料

(令和5年9月20日)

ページ

- 市町・JA・県によるトスク関連情報連絡会議の開催結果について
【買物環境確保推進課】・・・2
- 令和5年度「蟹取県ウェルカニキャンペーン」について
【観光戦略課】・・・3
- 「日本サウナ学会総会2023・ととのうとっとりサウナフェス」の開催について
【観光戦略課】・・・4
- 台湾トップセールス及びタイガーエア台湾との覚書締結
【国際観光・万博課】・・・5
- 最近の主なインバウンドプロモーション等について
【国際観光・万博課】・・・6
- 台中市と鳥取県による友好交流協定締結5周年記念式典への出席について
【交流推進課】・・・7
- まんが王国とっとり作品展の開催について
【まんが王国官房】・・・8

輝く鳥取創造本部

市町・J A・県によるトスク関連情報連絡会議の開催結果について

令和5年9月20日

買物環境確保推進課

J A鳥取いなばによるトスク店舗の承継等に係る発表を受け、市町・J A・県による情報連絡会議を開催しました。

- 1 日時 令和5年9月14日（木）午後1時30分から午後2時00分まで
- 2 場所 災害対策本部室（オンライン併用）
- 3 出席者
 - ・鳥取いなば農業協同組合（J A鳥取いなば）
 - ・関係市町（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町）
 - ・県（知事、副知事、輝く鳥取創造本部、農林水産部、商工労働部）
- 4 内容 トスク各店舗の方向性と買物環境確保に向けた市町の取組等
 - (1) J A鳥取いなばからの主な報告
 - ・ちづ店及び若桜店につき、エスマートに引き継ぐ方向で交渉を進めている。
 - ・吉成店は、エスマートに不動産及び内部施設の売却を行う方針。ただし、同社の店舗が近隣に存在することから、店舗営業の引継ぎを行う予定は無い。
 - ・丹比店及び用瀬店は、複数の企業と、別途、引継交渉を行っている。
 - ・フレッシュライフいわみは予定どおり9月末に閉店し、活用策を検討する。
 - ・できるだけ空白期間が短くなる仕組みを考えたい。
 - (2) 各市町からの主な報告（買物環境確保に向けた取組）
 - 【鳥取市（用瀬店）】
 - ・移動販売による買物困難地域のカバーや共助交通バスの運行区域の延長などに取り組む。
 - 【岩美町（フレッシュライフいわみ）】
 - ・買物環境確保の一環としての町営バスルートの一部変更や移動販売への支援、さらには、店舗の利活用について、町民等の意見を踏まえて検討を行う。
 - 【若桜町（若桜店）】
 - ・公設民営方式での店舗運営を目指すとともに、空白期間については、町外スーパーへの買物バスの運行を検討している。また、移動販売について、地元業者がトスクからの引継ぎの調整を進めている。
 - 【智頭町（ちづ店）】
 - ・空白期間について既存の共助交通等で対応していく。
 - 【八頭町（丹比店）】
 - ・丹比店を発着にした週2回の町内スーパーへのバス送迎と、移動販売について既存の事業者へ対応をお願いしていく。
 - (3) 県の取組
 - ・買物安心確保事業（買物環境確保推進交付金）（予算額：1億円 補助率：市町村負担額の1/2）
⇒市町村が買物環境確保計画に基づいて実施する事業について、県が包括的・弾力的に支援を行う。
 - ・従業員の就業支援等
⇒従業員の相談窓口の設置や国と連携した再就職のマッチング、事業者の資金繰り支援等を行う。

<参考> 県中部、西部の状況

- 1 J A鳥取中央管内の主な状況
 - ・Aコープ赤碕店について、9月8日（金）、J A鳥取中央と東宝企業との間で土地・建物の賃貸借契約調印式が行われ、東宝企業の新店舗として、10月6日（金）にオープンすることを公表。
 - ・Aコープせきがね店については、現在実証的に行われている関金地区振興協議会による買物バスツアー及び買物代行サービスを継続する予定。
- 2 J A鳥取西部管内の主な状況
 - ・8月30日（水）の理事会でAコープ4店舗（みぞくち店、よどえ店、大高店、名和店）の令和6年1月末までの全店閉店を決定。

令和5年度「蟹取県ウェルカニキャンペーン」について

令和5年9月20日
観光戦略課

鳥取県がカニの水揚げ量日本一の「蟹取県」であることを切り口に、本県の特産である「鳥取のカニ」の認知度向上や消費拡大、将来的な誘客を図る「蟹取県ウェルカニキャンペーン」を9月1日から開始しました。

本年は、「蟹取県ウェルカニキャンペーン」が開始から10年、「とっとり賀露かっこ館」が開館から20年を迎えることから、節目となる本年を「カニバーサラー」と称し、6月22日の蟹取県カニバーサラー宣言を皮切りにカニバーサラー企画を継続的に展開しています。本キャンペーンを通じて、鳥取県の観光に対する興味・関心を高めていただき、今後の誘客に繋がります。

【蟹取県ウェルカニキャンペーンの概要】

1 蟹取県ウェルカニキャンペーンカニバーサラーアンバサダーに「ぼる塾」が就任（7月10日就任）

- ・全国の皆様に鳥取県をもっと身近カニ感じてもらうため、人気お笑い芸人「ぼる塾」のきりやはるかさん、あんりさん、田辺智加さんの3名がカニバーサラーアンバサダーに就任。10年目を迎えた蟹取県を一緒に盛り上げていただきます！

「ぼる塾」のプロフィール

女性4人組お笑い芸人で20～30代の女性の共感を誘う存在。バラエティ番組や情報番組に多数出演し、特にメンバーの田辺智加さんは、名探偵コナンファンとして知られるほか、書籍を出版するなどグルメやスイーツにも精通しており、キャンペーンの露出増加と若い世代への興味喚起が期待されます。

キャンペーンビジュアル
(左から、きりやはるかさん、あんりさん、田辺智加さん)



2 宿泊&応募で鳥取の旬のカニが当たる！《宿泊でチャンス！》

- ・県内の対象宿泊施設（144施設）に宿泊し、専用フォームまたは応募ハガキから応募すると抽選で毎月100名総勢600名に「鳥取の旬のカニ」をプレゼント。
<期間>令和5年9月1日(金)～翌年2月29日(木)

3 蟹取県に行った！《19市町村 Instagram フォトコンテスト》

- ・県内19市町村の魅力的な写真をInstagramで投稿すると各回19名に蟹取県ふるさと特産品をプレゼント。
<期間>第1回 令和5年7月10日(月)～8月31日(木)
第2回 令和5年12月1日(金)～翌年1月31日(水)

4 冬まで待てない《アンケートでチャンス！》

- ・キャンペーンサイトから鳥取県の観光に関するアンケートに答えると、各回1名に鳥取旅行券、9名に蟹取県詰め合わせをプレゼント。
<期間>第1回 令和5年7月10日(月)～9月30日(土)
第2回 令和5年10月1日(日)～11月30日(木)

5 スタンプをためよう！《蟹取県内を巡ってチャンス！》

- ・スマートフォンから簡単に参加できるデジタルスタンプラリーで県内のスタンプスポット（観光案内所など22施設）を巡り、3つのスタンプを集めて応募すると、抽選で10名に蟹取県詰め合わせをプレゼント。
<期間> 令和5年9月1日(金)～翌年1月31日(水)

「日本サウナ学会総会2023・ととのうとっとりサウナフェス」の開催について

令和5年9月20日
観光戦略課

『日本サウナ学会総会2023及び「ととのうとっとり」サウナフェス』の着実な実施に向けて、8月29日（火）に日本サウナ学会総会2023・「ととのうとっとり」サウナフェス実行委員会（以下「実行委員会」という。）を設立し、同日開催した総会において開催日等を決定しました。

今後は、実行委員会を中心に総会及びサウナフェスの開催準備を進め、全国に向けて本県のサウナの魅力を発信し、とっとりサウナツーリズムのさらなる知名度向上につなげます。

【実行委員会設立総会の概要】

- 1 開催日：8月29日（火）
- 2 会場：国際ファミリープラザ2階
- 3 議決事項：①規約・構成委員の制定及び委員長等の選出
②総会及びサウナフェスの事業計画（案）等
- 4 構成委員：〔顧問〕鳥取県知事、米子市長
〔委員長〕日本サウナ学会 加藤代表理事
〔委員〕日本サウナ学会 小林理事、同秋山理事、県観光連盟 田中専務理事、米子市観光協会 伊澤会長、皆生温泉旅館組合 伊坂組合長、ととのうとっとり都築事務局長、五塔熱子とっとりサウナ CEA、県観光交流局長、米子市文化観光局長

5 日本サウナ学会総会2023の事業計画（案）

開催日：令和5年11月25日（土）（開催時間は15時～19時で調整中）

会場：皆生グランドホテル天水「グランドパレス」

内容：（1）基調講演・パネルセッション（3テーマで実施予定）

〔テーマ案〕①安全管理×サウナ、②地方創生×サウナ、③医療分野×サウナ

（2）日本サウナ学会奨励賞・大賞の発表、表彰等

（3）レセプション

参加者：日本サウナ学会会員及び一般参加者（約70名）

6 「ととのうとっとり」サウナフェスの事業計画（案）

開催日：令和5年11月25日（土）～26日（日）

会場：皆生海浜公園（米子市皆生温泉4丁目20）

内容：（1）県内企業オリジナルサウナ体験（サウナユニット、バレルサウナ等を設置）

・水風呂や外気浴を完備した本格的なサウナ体験ができる有料ブース

・無料サウナ体験コーナー

（2）食イベントの同時開催

・サ飯、ご当地メニューの提供

7 実行委員会設立総会での主な意見

- ・全国に向けた本県のサウナの魅力を発信するとともに、県民、市民の方へサウナを通じた健康づくりへの理解が広がる機会になることを望む。
- ・サウナフェス開催にあたっては救護体制など安全対策をしっかりと講じていただきたい。
- ・学会には県外からの参加者も多いことから、県内企業のPRや米子市内のサウナの周遊に繋がるよう検討いただきたい。
- ・食イベントでも、鳥取県や米子ならではのメニューがあると良い。
- ・水風呂や飲水などサウナでは“水”が欠かせないアイテムであり、イベントの中で鳥取・米子の水の良さを十分にPRしていきたい。

台湾トップセールス及びタイガーエア台湾との覚書締結

令和5年9月20日
国際観光・万博課

8月28～29日に台湾で5県知事によるトッププロモーション及び航空会社等への知事トップセールスを実施し、秋季チャーター便の就航調整等実施しました。

また、9月12日に台湾のタイガーエア台湾の陳董事長が来県し、将来的な定期便に向け、チャーター便を就航することなどを内容とする覚書を締結しましたので、次のとおり概要を報告します。

1 山陰山陽観光情報説明会等（8月28日）

中国地域観光推進協議会主催の台湾旅行社等を集めた観光情報説明会等に出席し、鳥取県の食や観光の魅力紹介などトッププロモーションを実施。

(1) 場 所 シェラトングランド台北（台北市内）

(2) 出席者 鳥取県側：平井知事ほか

相手方：台湾旅行社40社（70名）程度、航空会社3社程度、マスコミ5社程度

その他：中国地域観光推進協議会、各県知事

2 台湾トップセールス（8月29日）

(1) 中華航空 李宜洲（リー イーツォウ） 處長との面談

李處長が鳥取台北チャーター便を10月28日から3往復運航すると表明。両者で継続したチャーター便就航に向けて協力していくことを確認しました。（運航会社：中華航空、販売会社：鳳凰旅行社）

(2) タイガーエア台湾 陳漢銘（チェンハンミン） 董事長との面談

将来的な定期便を見据えたチャーター便就航に向け、陳董事長の来県視察を依頼し、陳董事長から、「鳥取県はチャーター便・定期便路線に可能性のある場所。是非9月前半に鳥取県を視察したい」と来県を約束されました。

(3) スタートラベル 爰業業（スーツェンツェン） 総経理との意見交換

まんが、食、自然、四季など鳥取県の魅力を伝え、長期的なチャーター便の就航を依頼したところ、爰総経理は「9月に視察をして、鳥取の魅力を発見したい」と来県を快諾されました。

(4) 台湾で人気の料理番組「美味 SO MUCH」出演（収録）

※番組の放送は9月15日、webには16日に動画公開

出演者3名に「食パラダイス鳥取県観光大使」任命状を授与し、台湾では初となる観光大使を任命しました。また、番組内で、鳥取県産食材「星空舞」「鳥取和牛」「二十世紀梨」を使用したカレー調理実演や視聴者プレゼントの紹介を行い台湾の方に向けて県産食材をPRしました。

※「美味 SO MUCH」の概要 「食パラダイス鳥取県観光大使」の「焦志方（ジャオツーフアン）」氏が司会を務める人気の料理番組。（毎週金曜日放送）



食パラダイス鳥取県観光大使

3 タイガーエア台湾との覚書締結（9月12日）

タイガーエア台湾の陳董事長が来県され、将来的な定期便を見据えてチャーター便を運航することを内容とした覚書を締結しました。

（覚書の主な内容）

① 将来の定期便に向け、ロングチャーター便の運航に努める。

② 国際交流と相互理解を促進するため、観光関連イベント・活動で協力する。

（陳董事長の主な発言）

・まずはチャーター便でスタートし、その後、定期便に移ることが出来ると自信を持っている。

・早急に調整し、年明け以降週2便のチャーター便就航を目指したい。

※あわせてスタートラベル爰総経理、鳥取県観光大使等が来県し、観光施設等を視察。



4 台湾からの新規定期便就航に向けた連絡調整会議（9月15日）

タイガーエア台湾との覚書締結を受け、新規定期便就航に向けてインバウンド、アウトバウンド向けプロモーションや交流推進に係る情報共有を行うとともに、今後の戦略について意見交換を行いました。

主な出席者：（民間）国際定期便利用促進協議会、鳥取・倉吉・米子・境港各商工会議所、鳥取県日台親善協会、日本旅行業協会

（県側）輝く鳥取創造本部、商工労働部、市場開拓局

主な発言内容：・特に青少年交流が効果的。子どもたちが台湾（外国）に行き勉強するのは非常に大きな経験となる。（国際定期便利用促進協議会足立会長）

・定期便を熱望。定期便に繋がればビジネス交流、技術交流などの交流を深めていく。観光客受入に向けた地域の磨き上げも進める。（商工会議所）

最近の主なインバウンドプロモーション等について

令和5年9月20日
国際観光・万博課

10月25日からの米子ソウル便運航再開決定、中国からのインバウンド団体旅行解禁など、インバウンド回復の動きが本格化している中、外国人観光客誘致拡大、航空路線利用拡大を図っていくための最近の主なプロモーションを次のとおり報告します。

1 米子ソウル便運航再開：インバウンド・アウトバウンド向け取組状況

(1) インバウンド

○旅行商品の造成状況

大手旅行社7社により団体・個人向け商品を販売中。

○主なプロモーション

- ・エアソウルと連携し、オンライン（SNS広告、インフルエンサー招聘）、オフライン（バスラッピング広告、日刊紙記者団招聘）の両面での情報発信
- ・韓国旅行会社と連携し、各社ホームページでの旅行商品紹介やテレビショッピング
- ・F I T向けにクーポンブック作成
(シャトルバス無料券、お土産店・飲食店割引購入券等)

(2) アウトバウンド

○旅行商品の造成状況

一畑トラベル、H I S、阪急交通社から旅行商品を販売中。
(価格帯は概ね5～10万円で販売中)

○主なプロモーション

- ・グループ旅行支援やパスポート取得費支援などの搭乗者支援の創設
- ・旅行会社への商品造成に伴う、広告費用等を支援
- ・地元メディア（新聞、テレビ、ラジオ）を活用した特集記事掲載（就航日当日記事、旅番組制作等）



初便出発でのアウトバウンド旅行商品

2 中国向けプロモーション

(1) 中国吉祥航空受け入れ

上海吉祥航空の北京一名古屋便の新規就航にあわせて中部国際空港に來日した上海吉祥航空のプロモーション担当者をはじめ北京市、上海市内のメディア、旅行社等を8月22日から24日まで本県に招へいし、米子鬼太郎空港や大山等を取材していただきました。

①主な内容

來県された13名は、水木しげるロードや大山まきばみるくの里など県西部を訪問。植田正治写真美術館では、平井知事が一行を歓迎し、米子上海便の早期再開への期待をお伝えした。

②來県者のコメント

「大山は景色も空気もよくリフレッシュできる」「海辺の温泉宿は最高」「米子鬼太郎空港から境港や大山まで近いので便利」など



平井知事による歓迎の様子

(2) 竹園旅行社受け入れ

中国から日本への団体旅行解禁の機をとらえ、本県への家族向け旅行商品を造成していただくため、富裕層を中心とした家族向け旅行商品の販売に強い上海市内の大手旅行会社 上海竹園（たけぞの）国際旅行社による家族体験取材ツアーを実施しました。

①主な内容

浦富海岸でのシーカヤックやOOE VALLEY STAYでのグランピング、梨園での梨狩りなど、主に小学生を対象に家族で学びと遊びが体験できるコンテンツを体験取材。

②旅行社のコメント

「旧校舎を活用した様々な体験は勉強で厳しいという学校のイメージを楽しいものに覆し新鮮」「大山でのブナ林散策は自然と水の循環が学べてとても良い」「星空観察はガイドをつけ学びの要素を入れてほしい」など



鳥取砂丘でのそり体験

台中市と鳥取県による友好交流協定締結5周年記念式典への出席について

令和5年9月20日
交流推進課

台湾台中市とは梨穂木の輸出をきっかけに平成9年から交流を開始しました。平成30年11月2日に台中市と鳥取県による友好交流協定を締結し、これまで青少年、漫画、スポーツ、温泉などの様々な分野で交流を行ってきました。今年には友好交流協定締結5周年を迎えるため、本県から平井知事、鳥取県日台親善協会、県議会議員等が台中市で開催された記念式典へ出席しました。

併せて、平井知事は台中市と鳥取県の交流推進に尽力した功績を称えられ、台中市名誉市民を授与されました。

今後も引き続き台中市との交流を進めていきます。

- 1 日時 令和5年8月28日（月）午前10時40分から11時30分まで
- 2 場所 台湾台中市政府（台中市西屯區）
- 3 出席者 約40名 ※主な出席者は下記のとおり
〔鳥取県〕知事、児嶋祥悟団長ほか鳥取県日台親善協会代表団、内田前議長ほか県議会議員、北栄町長、三朝町長、琴浦町長ほか
〔台中市〕盧秀燕(ルウ・シウイエン)市長、黃國榮(ホワン・グオロン)副市長、謝佳蓁(シェ・ジャヂェン)秘書処長、謝明達(シェ・ミンダー)国際事務委員ほか
- 4 内容 ○盧市長挨拶
○平井知事挨拶
○鳥取県日台親善協会児嶋副会長挨拶
○平井知事の台中市名誉市民授与式
※平井知事が台中市と鳥取県の交流推進に尽力した功績を称え、台中市政府が平井知事へ名誉市民の称号を授与。
○5周年記念儀式（鳥取県と台中市の交流のきっかけとなった梨の木パネルへの梨のシール貼り）
○記念品交換、記念撮影
- 5 両縣市知事市長コメント
○平井知事コメント
 - ・盧市長をはじめ皆さまに両地域の友好交流を発展へと導いていただき、心から感謝する。
 - ・鳥取県で育てた梨の木が、台中で植えられ実りを付けたように、両地域の交流には長い歴史があり、我々は協力して、経済の発展や人々の幸福を目指してきた。訪問団のメンバーはいずれも朋友（友人）として、台中市と一生懸命交流されてきた方々である。
 - ・5周年を契機として、未来に向けて新しいスタートをきれたらと思う。
*最後に台湾の歌を中国語で一部披露「你是我兄弟（台中市は鳥取県の兄弟）」
○盧市長コメント
 - ・コロナ禍で5年間会うことが出来なかったがお越しいただき感謝。家族のように感じる。
 - ・平井知事においては5回目の当選、お祝い申し上げるとともに、これまで16年間、台湾との交流に力を注いでくれたことに対し、名誉市民の称号を授与したい。
 - ・鳥取との交流は梨の穂木に始まり、サイクリング、観光、漫画、教育、文化など様々な分野に広がった。
 - ・台中市と鳥取県の民間交流には誇らしいものがあり、これからも積極的な交流を進めていきたい。



台中市名誉市民の授与



5周年記念儀式
(梨の木パネルへの梨のシール貼り)



記念撮影

まんが王国とっとり作品展の開催について

令和5年9月20日
まんが王国官房

9月12日の「とっとり県民の日」に合わせて実施したイオンと連携したPRイベントで「まんが王国とっとり作品展」を次のとおり開催しました。

- 1 日 時 9月8日（金）～12日（火）
- 2 場 所 イオン鳥取北店 1階 セントラルコート
イオン日吉津店 1階 チューリップコート

3 内 容

(1) まんが王国とっとりだより

県政のトピックスを分かりやすくマンガで紹介している「まんが王国とっとりだより」を振り返る展示を行いました。

「まんが王国とっとりだより」は、平成22年度、「まんが王国とっとり通信」として創刊し、年3～4回の発行を第35号まで継続して、1年休刊。令和2年度に現行の「まんが王国とっとりだより」として再刊しました。「まんが王国とっとりだより」も最新号で第10号を数えます。作画・構成は、当官房の澤田美緒子まんが専門員（みよこ）です。

【最近の「まんが王国とっとりだより」タイトル一覧】

号（発行月日）	タイトル
10（令和5年 7月）	注意報発令！知ろう・防ごう・食中毒
9（令和5年 3月）	ねんりんピック！はばたけ鳥取2024
8（令和4年11月）	おいしさ情熱セカニイチ！蟹取県へウェルカニ！
7（令和4年 7月）	手ぶら旅行気分♪素敵キャンプとりキャン
6（令和4年 3月）	～特別をアナタに～鳥取県オリジナル苺「とっておき」

(2) まんが王国とっとり絵師人材バンク登録者の作品

まんが王国ととりで活躍するマンガ家、イラストレーター等のクリエイターをインターネットを通じて広く一般に紹介し、創作活動を通じて生まれた作品と企業・団体を含む一般のニーズを結びつけるため、平成27年2月から「まんが王国とっとり絵師人材バンク」をまんが王国ととりのウェブサイト開設しています。本展では、登録者26名のうち希望者13名の作品を展示しました。

(3) 第32回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）最優秀賞受賞作

8月5日（土）から2日間、高知市で開催された本選大会で最優秀賞を受賞した鳥取県立米子高等学校の作品（複製）を展示しました。